

一般乗合旅客自動車（ワンマン）

# 大型ディーゼルノンステップバス購入仕様書

（社団法人日本自動車車体工業会      バス車体規格準拠）

平成28年度

仙台市交通局

## I 一般事項

- 1 件名 平成28年度大型ディーゼルノンステップバス購入
- 2 数量・納入場所
- |      |        |                     |
|------|--------|---------------------|
| 数量   | 25両    |                     |
| 納入場所 | 名称     | 住所                  |
|      | 川内営業所  | 仙台市青葉区荒巻字三居沢1       |
|      | 白沢出張所  | 仙台市青葉区上愛子字下十三枚田30-1 |
|      | 実沢営業所  | 仙台市泉区実沢字宮西8         |
|      | 七北田出張所 | 仙台市泉区八乙女中央三丁目7-55   |
|      | 東仙台営業所 | 仙台市宮城野区燕沢一丁目27-10   |
|      | 霞の目営業所 | 仙台市若林区かすみ町9-1       |
|      | 長町営業所  | 仙台市太白区長町五丁目8-18     |
|      | 交通局    | 仙台市青葉区木町通一丁目4-15    |
- 上記の中で仙台市交通局が指定する場所。
- 3 納入期限 平成29年 3月17日
- |    |     |             |     |
|----|-----|-------------|-----|
| 納入 | 第1期 | 平成29年 3月 3日 | 12両 |
|    | 第2期 | 平成29年 3月17日 | 13両 |

## II 総則

- 1 適用  
本仕様書は、平成28年度にIのとおり購入する一般乗合旅客自動車（以下「乗合自動車」という。）に適用する。
- 2 概要  
車掌を乗務させないで運行することを目的とした乗合自動車で、「道路運送車両法」、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」（バリアフリー新法）、「道路運送車両の保安基準」、「旅客自動車運送事業等運輸規則」その他関係法令、通達に適合し、型式の指定を受けていること。また、2015年以降標準仕様のノンステップバスとして国土交通省の認定を受けていること。
- 3 当事者  
本仕様書において、「甲」とは、売買契約を締結した発注者の仙台市交通事業管理者をいい、「乙」とは、その受注者をいう。
- 4 製作  
本仕様書に基づいて乗合自動車の製作および試験調整を行い、引き渡すこと。  
なお、本仕様書に記載のない事項であっても、乗合自動車の機能・特性を発揮するために当然必要と認められるものも含まれるものとする。また、軽微な仕様変更、納入期限変更についての費用を甲は負担しないものとする。  
本仕様書に疑義が生じた場合は甲乙、協議し定めることとする。
- 5 特許権等の使用  
特許権その他第三者の権利の対象となっている製作方法等を使用するときは、その使用に関する一切の責任を負うこと。

## 6 検査

## 6-1 中間検査

検査は、本仕様書及び製作図書類により甲が行う。

検査は、中間検査願により、乗合自動車の製作工場において行うものとする。

## 6-2 完成検査

検査は、本仕様書・製作図書類及び中間検査指摘事項により甲が行う。

## 7 登録

## 7-1 登録の代行

乗合自動車製作完了後、新規登録のための手続きを代行し、東北運輸局宮城運輸支局長の行う当該検査に合格させること。

登録番号については、希望番号とし甲より乙へ別途連絡を行なう。

## 7-2 登録の費用

- (1) 乙は、登録に必要な手続き及び費用について適切な情報提供と共に、自動車重量税・自動車取得税・自動車リサイクル料金の請求を登録予定日の2週間前までに、甲の様式による請求書により行い、甲は登録予定日前日までに支払うものとする。
- (2) 乙は、自動車損害賠償責任保険の請求を登録予定日の2週間前までに車台番号を記載した書面で行い、甲は登録予定日の前日までに証書を引き渡すものとする。
- (3) 自動車重量税・自動車取得税・自動車リサイクル料金及び自動車損害賠償責任保険以外の新規登録に要する費用は、本契約に含まれるものとする。

## 8 提出書類

## 8-1 提出書類

- (1) 以下に掲載する書類を提出すること。
- (2) 図面は、A2判またはA3判とすること。
- (3) 提出書類はすべて日本語で表記すること。
- (4) 契約後、工程表を提出すること。
- (5) 書類提出後変更が生じた場合は、直ちに変更理由を示して再提出すること。
- (6) 売買契約締結後、車両価格（標準価格と特別仕様の価格）の内訳書を提出すること。…………… 4部

## 8-2 製作図書類

製作図書類は以下のとおりとし、各4部を提出し1部を承諾の上返却するものとする。

- (1) 外装デザイン図
- (2) 乙の制作仕様書
- (3) 本仕様書で示した箇所
- (4) その他、甲が指示したもの

## 8-3 完成図書

完成図書は次のとおりとし、乗合自動車納入時に提出すること。

- |                         |    |
|-------------------------|----|
| (1) 車体三面図及び軌跡図……………     | 2部 |
| (2) 重量分布計算書……………        | 2部 |
| (3) 自動車検査証の写し……………      | 2部 |
| (4) 諸元表（参考図E-2の様式）…………… | 2部 |

- (5) 車台番号・車体番号及び機関番号表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 部
  - (6) 乗合自動車を整備するために製造会社が発行しているすべての整備解説書・・・・・・・・ 6 部
  - (7) 部品カタログ（ボディー部品を含む）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 部
  - (8) 配線図（ボディー・シャシ・電装品及びワンマン機器等）・・・・・・・・ 6 部
  - (9) 取扱説明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 部
  - (10) 写真・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 部
- 代表 1 車両について提出すること。（カラー，A 4 ファイル，電子データ《媒体はCD またはDVD とする》）  
 車両外観（前面・後面・左右側面），室内（前部・後部），車内各部所（本仕様書で承諾を求めた箇所等）
- (11) 上記（1）車体三面図，（8）配線図については，電子データ《媒体はCD またはDVD とする》でも提出すること。
  - (12) その他，甲が指示したもの

#### 8－4 報告書

- (1) 社内中間検査報告書  
乙による，乗合自動車の製作工場においての検査結果。中間検査願とともに提出すること。
- (2) 中間検査作業報告書  
中間検査時に甲により指摘された事項の処理報告。車両登録前に提出すること。

#### 8－5 検査願

- (1) 中間検査願  
乙による，乗合自動車製作工場においての社内検査終了後，提出すること。
- (2) 完成検査願  
車両登録後，提出すること。

#### 8－6 その他

- (1) 議事録  
車両関係に伴う会議及び打ち合せ等の後，速やかに提出すること。
- (2) 車両引渡書  
車両納車時に提出すること。
- (3) 自動車取得税申告書（報告書）〔控〕  
登録後提出すること。
- (4) 標準仕様ノンステップバス認定書写し  
登録後提出すること。
- (5) リサイクル券及び重量税領収書  
登録後提出すること。

#### 9 特殊工具

特殊工具は次のとおりとし，乗合自動車と共に納品すること。

- (1) 乗合自動車を整備するために製造会社が特に用意している工具・・・・・・・・・・ 6 組

#### 10 車両仕様

- (1) 各部の仕様については，「Ⅲ 仕様細則」にて規定する。
- (2) 同等品の使用については，図書による申し入れを行い承諾を得ること。
- (3) ボディー外部塗装デザイン及びデザインシール貼付については，契約後に指示する。

## 11 装備品の支給

甲より乙へ支給する装備品種類及び引き渡し場所については、「Ⅳ 支給品一覧」による。

乙は、甲より支給された装備品を製作会社へ梱包し発送すること。また、車両への取り付け費用及び装備品を車両へ取り付け十分な性能を発揮させるために必要な部材の購入・製作は本契約に含まれるものとする。

なお、装備品の電気配線については、「Ⅴ 主要機器接統一覧」及び「結線図」による。

## 12 技術指導

資料作成のうえ、取扱説明・技術指導を行うこと。

## 13 会議及び打ち合わせ

乙は、甲の指示する会議・打ち合わせ等には必ず出席し、打ち合わせ議事録を速やかに提出すること。

## 14 保証

(1) 保証期間は、納車後1年とする。ただし、保証期間後であっても設計・工作及び材質の不良等により発生した問題については甲と協議の上、保証の範囲を定める。

(2) 甲より依頼された回送・性能試験等において発生した事故及び故障については、乙が無償で修復すること。

(3) 納車後の5000Km走行時の点検整備は乙が無償で行うこと。

(4) 甲より支給された装備品において、納車までに発生した事故及び故障については、乙が無償で修復すること。

## 15 その他

(1) 乙は、保守補修を行える場所を所有し、12ヶ月定期点検を継続して受託できる能力があること。

(2) 乙は、補修部品を速やかかつ安定的に供給できる体制であること。

## Ⅲ 仕様細則

区分	項 目				仕 様		備 考
S シャシ・エンジン関係							
S100.	車両形式	110	車名				
		120	形式				
		130	全寸法	131	全長	10,420～10,900 (mm)	
				132	全幅	2,490 (mm)	
				133	全高	2,850～3,100 (mm)	
		140	オーバ・ハング	141	フロント	メーカー標準	
				142	リヤ	メーカー標準	
150	ホイールベース			4,800～5,300 (mm)			
S200.	車両重量	210	車両総重量			メーカー標準	
		220	乗車定員	221	座席	メーカー標準 シート配置：都市型	
				222	立席	メーカー標準	
				223	乗務員	メーカー標準	
				224	計	メーカー標準	
S300.	エンジン	310	冷却系統	311	ラジエータシャッタ	メーカー標準	
				312	ファン	メーカー標準	
		320	潤滑系統	321	オイルフィルタ	メーカー標準	
		330	ターボチャージャー			メーカー標準	
		340	吸気系統	341	エアクリーナー	メーカー標準	
S400.	車軸関係	410	タイヤ	411	銘柄	ブリヂストン W900 (同等品以上)	
				412	種類	ラジアル	
				413	サイズ	275/70R22.5	
				414	パターン	スタッドレスタイヤ	
		420	ディスクホイール	421	サイズ	22.5×7.50-162	
		430	ステアリング	431	パワーステアリング	付 チルト・テレスコ付	
		440	車高調整装置			降下方式：メーカー標準 ・下げ量                   ： スロープ板角度7度以下になるステップ高さまで降下（ステップ高さ270mm以下）  ・降下／復帰時間： 5秒程度 車高上げ装置：メーカー標準 ・上げ量                   ： 30mm以上 ・上げ時間                ： 5秒程度 扉連動：付（選択スイッチ付）	

区分	項 目				仕 様	備 考	
S500	動力伝達装置	510	トランスミッション	511	方式	メーカー標準	脱着用フック付 S540参照
				512	変速比	メーカー標準	
		520	終減速機	521	方式	メーカー標準	
				522	減速比	メーカー標準	
		530	クラッチ	531	材質	メーカー標準	
		540	自動変速装置			付	
S600.	ブレーキ	610	排気ブレーキ			付	
		620	A B S ブレーキ			付	
		630	リターダ	631	方式	メーカー標準	
				632	銘柄・形式	メーカー標準	
		640	駐車ブレーキ	641	方式	ホイールパーク式	
				642	銘柄・型式	メーカー標準	
				643	取付位置	メーカー標準	
		660	H S A			付（A T車の場合は、無しでも可）	
S700.	電装品	710	オルタネータ	711	銘柄	メーカー標準	
				712	型式	メーカー標準	
				713	電圧	2 4 V	
				714	容量	1 4 0 A以上	
				715	レギュレータ	メーカー標準	
		720	バッテリー	721	銘柄	G S 製（同等品以上）	
				722	形式	メイン：210H52（N200） サブ：寒冷地におけるアイドリングストップ時のワンマン機器の電源として使用に耐えられるもの	
				723	電圧	2 4 V	
				724	容量	メイン：160Ah サブ：40Ah以上	5 時間率容量
		730	メーター	731	スピードメーター	メーカー標準	
				732	タコグラフ	なし	
		740	ホーン			メーカー標準	
S800.	その他	810	燃料タンク	811	容量	1 5 0 リットル以上	
				812	取付位置	車体左側	
				813	その他	タンクキャップに鎖付	
		820	配管	821	ブレーキ配管	融雪剤に耐える材料を使用し、防錆処理を行うこと。	
				822	燃料配管	融雪剤に耐える材料を使用し、防錆処理を行うこと。	
				823	集中給油装置配管		

区分	項 目				仕 様	備 考		
		830	集中給油装置	831	銘柄			
				832	型式			
				833	駆動方式			
		840	スペアタイヤ			なし		
		860	アイドリングストップ装置	861	構造	付	VIアイドリングストップ仕様参照	
		870	尿素タンク			メーカー標準，増設オプションがある場合は付とする。		
		880	牽引用エアパイプ			付		
A 主要構造								
A100.	構造	110	構造		メーカー標準			
		120	出入口位置		入口：左ホイールベース間 出口：左フロントオーバーハング部			
		130	非常口位置		メーカー標準：車両右側			
A300.	外板	310	外板		メーカー標準			
		320	雨樋		メーカー標準			
		330	フェンダー		メーカー標準			
A400.	内板	410	天井		材質：メーカー標準 塗色：塩ビ鋼板の場合 BSP-4（淡グレー） その他の材質の場合 BS-4に準ずる。 リベット・ビス類同色塗り（以下の項目も同じ）	朱色又は黄赤に対し明度差3以上 （以下の420，430 ついて同じ）		
				420	窓柱かぶせ		材質：メーカー標準 塗色：メーカー標準	
				430	腰板		材質：メーカー標準 塗色：塩ビ鋼板の場合 BSP-4（淡グレー） その他の材質の場合 BS-4に準ずる。 ビバリ対策を行いブラインドリベット止め。	
				440	計器板		メーカー標準 両端に水抜き孔を床下までパイプ付で取付。	
		450	計器板下部		メーカー標準，点検ハンマーを縦面に取付。			
		460	エンジンルーム隔壁		メーカー標準			
		470	カーテンカバー		メーカー標準			
		480	窓下縁材		メーカー標準			
A500.	ステップ	520	高さ	521	前扉口	メーカー標準(ニーリング時270mm以下，縁材含む)	ステップ部の傾斜は極力少なくする	
				522	中扉口	メーカー標準(ニーリング時270mm以下，縁材含む)		
		530	踏板	531	材質		D226参照	
				532	奥行			



区分	項 目				仕 様	備 考	
		540	縁材	541	前扉口	メーカー標準：両端カット 黄色	
				542	中扉口	メーカー標準：両端カット 黄色	
		560	水抜き穴	561	ステップ水抜き穴	なし	
				562	引扉レール下水抜き穴	メーカー標準	
		580	車いすスロープ板			メーカー標準 脱落防止付 スロープ板前後側面に反射テープ貼り付け。 スロープ板上面先端に傾斜があるときは注意喚起用テープ貼り付け。  表面は滑りにくい仕上げ。 スロープ板取り付け角度は、 7 度以下（150mmのバスベイ及びニーリング時）  スロープ板使用中はドアが閉まらない機能を持つこと。	
A600.	断熱	610	天井	611	断熱材	メーカー標準	
		620	側壁	621	断熱材	メーカー標準	
		630	エンジンルーム隔壁	631	断熱材	メーカー標準	
				632	構造	BA002またはこれと同等の性能を持つ構造。	
B 扉関係							
B100.	出入口扉	110	前扉	111	構造	メーカー標準	グライドスライドの場合は足挟み防止付き
				112	有効開度	メーカー標準	
				113	軸受	メーカー標準	
				114	補助ローラー	メーカー標準	
				115	ガイドローラ	メーカー標準	
				116	手掛	扉内側：昇降用握棒付 室内側握り棒 高 さ：750mm 立上り：150mm	
				117	扉ゴム	メーカー標準(戸先スイッチ付)	
				118	扉下部防塵	防塵ゴム板は、柔軟性があり耐久性に優れていること。 また、洗車機等の使用時、水の進入が無いこと。	

区分	項 目				仕 様	備 考
	120	中引扉	121	構造	引扉	
			122	有効開度	有効幅1,000mm以上	
			123	扉ゴム	メーカー標準（戸先スイッチ付）	
			124	レール	メーカー標準	
			125	戸車	メーカー標準	
			126	ガイドローラ	メーカー標準（摺り板は、取付ビスの頭が出ないこと）	
			127	引戸振れ止め	メーカー標準：戸当たり側に1組取付	
	150	扉窓	151	ガラス	前：強化熱線吸収グリーンガラス 中：強化熱線吸収グリーンガラス	
			152	窓ゴム	メーカー標準	
	160	立席制限鎖	161	種類	鎖チューブ：朱色又は黄赤色	
			162	取付位置	床面から700mm	
B200.	引戸用戸袋	210	戸 袋	211	構 造 外側固定窓 内側内開扉に固定窓付 扉はローレットねじ4本止め	
				212	ストッパゴム	BB114 中央部に一個
		220	安全装置	221	指詰防止装置	戸袋開口部内側柱に切欠ゴム取付
		230	戸袋窓	231	ガラス	メーカー標準：強化熱線吸収グリーンガラス
				232	窓ゴム	メーカー標準
B300.	扉自動開閉装置	310	戸閉機	311	方式	エア電磁弁式 W電磁弁付（空気保持型）
				312	銘柄・形式	(1)前扉用 指定なし (2)中扉引戸用 泰平製TYS-30C（同等品以上）
				313	取付位置	メーカー標準
				314	カバー	点検容易なカバー取付 蝶番を使用する場合は、抜き差し蝶番とする。
		320	扉操作スイッチ	321	種類	泰平製C-81（同等品以上） 銘板付
				322	電気容量	DC24V, 5A
				323	取付位置	運転席右スイッチボックス上面に各扉用を各1個取付、 銘板付。
		330	時限リレー	331	銘柄・形式	泰平製CT-8C（同等品以上）
				332	取付位置	メーカー標準

区分	項 目		仕 様		備 考	
	340	間接確認装置	341	方式	赤外線方式 中乗：車内三光束	
			342	銘柄・型式	泰平製DPX-82-1（同等品以上）	
			343	取付位置	（中乗：車内三光束式） ①車内取付高さ（上部）：中扉ステップ最下端より400mm ②車内取付高さ（下部）：中扉ステップ最下端より50mm 車内光電管奥行：扉中心より120mmの位置に各 1 ③車内取付高さ（下部）：中扉ステップ最下端より50mm 車内光電管奥行：扉中心より90mmの位置に取付 可能な限り，引戸の中心に近い位置 上下発光部は後側，受光部は前側 下側受光部及び発光部にカバー付き（ステンレス製） 配線は着雪に耐えること	
			344	解除スイッチ	切り放しスイッチ付 スイッチを押している間，光電リレーの動作を停止する。 運転席右スイッチボックス内に取付け。	
	350	戸閉スイッチ	351	種類	前中扉共各 2 個開閉確認用スイッチ付。	
			352	電気容量	DC24V， 5A	
			353	取付位置	戸閉機に取付	
	360	予告ブザー	361	種類	無接点ブザー，十分な音量があること。	
			362	銘柄・形式	ゴールドキング製 OGBA-65	別添参考図 (D-2)
			363	取付位置	中扉部前側上部に表示パネルを確認できるように取付	
	370	扉非常開放コック	371	種類	三方コック，前・中扉用各 1 個，車内側赤色，車外側黒色	
			372	方式	前中とも室内外操作式 非常用開放元コックは前扉用コック 前扉用コック開放時は中扉も手動で開閉可能なこと。	
			373	取付位置	前扉用：ダッシュ盤左床上 中扉用：後部床上戸当側 ボックスカバーはステンレス製	

区分	項 目				仕 様	備 考
	380	機能	381	前扉	前扉スイッチの操作により開閉。 (1)扉が閉まりつつある時は、開扉動作はスイッチの操作に即応する。 (2)扉が開くと戸閉スイッチがONとなり、アクセルインターロックが作動し、戸開知らせ灯が点灯する。 (3)戸先スイッチに圧力を感じた場合にブザーが鳴り（または、その他の警告）扉が開く。 (4)反転リレー切放スイッチを運転席右スイッチボックス内に取付。（銘板付）	
			382	中扉	(1)中扉スイッチの操作後、0.5～0.8秒予告ブザーが吹鳴したのちに開閉する。 (2)扉が閉まりつつある時は、開扉動作はスイッチの操作に即応する。 (3)扉が開くと戸閉スイッチがONとなり、アクセルインターロックが作動し、戸開知らせ灯が点灯する。 (4)戸閉スイッチは戸先と戸当たりの間隔が10mm以内で作動し、OFFとなるよう調整することを標準とする。  (5)扉が開いているときに、乗客が間接確認装置の光軸を遮れば扉スイッチを「閉」にしても扉は閉まらず、乗客知らせ灯が点灯する。 (6)戸先と戸当たりの間隔が10mm以上の時は、光軸等の安全装置が作動中の場合には直ちに開く。または、戸先スイッチに圧力を感じた場合に開く。 (7)扉が閉まりきったあとは、走行中に扉が開かないように二重安全機能とする。	扉が閉まりつつある時とは、戸先と戸当たりの隙間が10mm以上ある時  扉が閉のときに、乗客が間接確認装置の光軸を遮っている場合は、扉は開かない。
	390	戸先スイッチ	391	銘柄・型式	前・中扉に泰平製DFS-2またはDFS-4（同等品以上）をカールコードが見えない様に取り付。	
			392	機能	扉「閉」操作時、スイッチに圧力を感じた場合に反転して開く。	
			393	取付位置	前扉（グライドスライド）：後側扉戸先 （折戸）：戸先 中扉：戸先	

区分	項 目				仕 様	備 考
B500.	開扉発車防止装置	510	アクセルインターロック	511	方式	エアー電磁弁式
				512	銘柄・形式	メーカー標準
				513	取付位置	運転席部に取付
				514	機能	前・中扉何れか、または、両方開時に作動、アクセルペダルが踏み込めない構造。 解除スイッチを前扉非常コック内に取り付け。 OFF（解除）でパイロットランプが点灯し、警報ブザーが吹鳴すること。
B600.	非常扉	610	構造	611	仕様	メーカー標準 扉下面に水抜穴φ10, 2個
				612	内板	メーカー標準
		620	開閉機構	621	開閉仕様	(1)BB053, 分解ができて注油点検が容易に行えること。  (2)開き位置保持装置付
				622	レバー	メーカー標準
		630	窓	631	構造	メーカー標準
				632	ガラス	メーカー標準：強化熱線吸収グリーンガラス
				633	窓ゴム	メーカー標準
		640	警報ベル用スイッチ	641	ハンドルカバー用スイッチ	メーカー標準
				642	ストッパ用スイッチ	メーカー標準
		650	引手			着席時、乗客の肘が当たらない位置に取付。
B700.	点検扉 (走行装置用)	710	扉ロック装置			メーカー標準（合いマーク付き、B700, B800に同じ） 扉開保持装置付
		720	エンジンルーム扉			扉左側に乗降中表示灯及び広告枠が取り付けられる構造
		730	注油孔蓋	731	メインタンク注油孔蓋	メーカー標準：横開き 車体側面裏蓋に「軽油」表示 鍵付 注油孔全周にステンレス枠取付及び上部に雨樋取付。
		740	注水孔蓋	741	メインエンジン注水孔蓋	メーカー標準：横開き 裏蓋に「水」銘板付
		750	バッテリー格納庫扉			扉開度は上方に約180°とする。 開き位置保持装置付。 蓋は、防錆処理を施すこと。 点検給水が容易なものとする。 水が庫内に入らない構造。

区分	項 目				仕 様	備 考
		760	集中給油装置点検蓋			
		770	扉非常開放コック蓋		メーカー標準 室内側蓋には赤枠の中に「非常コック」赤文字記入。	
		780	オイルレベル点検蓋			
B800.	点検扉 (床下擬装用)	810	暖房装置点検扉		メーカー標準：開き位置保持装置付	
		820	冷房装置点検扉	同上	メーカー標準：開き位置保持装置付	
		830	引戸レール点検蓋	831 上部レール点検蓋	室内側上部に取付 ローレットビス止め。	
				832 下部レール点検蓋	ストッパーゴムが交換できること。 ゴミ等が除去できること。	
C 窓関係						
C100.	窓	110	前面窓	111 構造	メーカー標準	
				112 ガラス	メーカー標準：合わせ熱線吸収グリーンガラス	
				113 窓ゴム	メーカー標準	
		120	後面窓	121 構造	メーカー標準	
				122 ガラス	メーカー標準：強化または合わせ熱線吸収グリーンガラス	
				123 窓ゴム	メーカー標準	
		130	側面窓	131 構造	メーカー標準 上部：引違窓 下部：固定窓 運転席右側：引違窓 特殊部窓：固定窓	
				132 窓枠	メーカー標準 窓枠の色：黒またはブロンズ	
				133 ガラス	メーカー標準：強化熱線吸収グリーンガラス 車外より乗客の膝が見える時は対策する事。	
				134 窓ゴム	メーカー標準	
				135 サッシュロック	メーカー標準	
		140	運転席窓	141 構造	引違窓	
				142 ガラス	メーカー標準：強化熱線吸収グリーンガラス	
				143 窓ゴム	メーカー標準	
C200.	方向幕窓	210	前方向幕窓	211 構造	車体前面上部にBC102-A 系統幕と分割した方式を採用している場合は窓をフィルムで仕切る。	
				212 ガラス	メーカー標準：ヒーター入り	
				213 窓ゴム	メーカー標準	

区分	項 目				仕 様	備 考			
		220	側方向幕窓	221	構造	中扉戸袋前側面上部BC104-B 側面窓ガラス兼用			
				232	ガラス	メーカー標準：強化熱線吸収グリーンガラス			
				233	窓ゴム	メーカー標準			
				230	後方向幕窓	231	構造	後部上部にBC001吊り下げ式取付 窓硝子とケース間に防塵ゴム取付	
		232	ガラス			後面窓ガラス兼用			
		233	窓ゴム			なし			
		C300.	行先表示器			310	銘柄		
				320	前行先表示器			321	型式
				322	幕幅・巻取長さ				
330	側行先表示器			331	型式	レシップ製DFE-18A0-7402（支給品）	＊別添参考図（A-3）参照		
				332	幕幅・巻取長さ				
340	後行先表示器			341	型式	レシップ製DFE-19A0-9502（支給品）	＊別添参考図（A-4）参照		
				342	幕幅・巻取長さ				
350	操作スイッチ			461	操作盤	レシップ製OBCビジョン 型式 DFL-1522-223Jに連動	K130		
360	制御装置	361	機能						
C500.	方向幕裏蓋	510	前方向幕用	511	構造	2～3分割式で開保持鎖付（ビニルパイプ被せ），上部で鎖が外せること。  中央蓋は下蝶番式で8mmステンレス製ボルト頭部の2面巾12mm先テーパ付4箇所止め。  OBCビジョンの取付に耐えること。 裏蓋を開いた時，前扉及びルームミラーに干渉しないこと。  前・側・後方向幕ボックス内面の天井・側・底面にウレタンフォーム張り。			

区分	項 目				仕 様	備 考	
		520	側方向幕用	521	構造	上蝶番式で開保持鎖付（ビニルパイプ被せ） カバー下面に保護パット取付 突起物の無いこと。 ロック装置はつまみ埋め込み式。	
		530	後方向幕用	531	構造	吊り下げ式 下蝶番式で開保持鎖付（ビニルパイプ被せ） ロック装置はパッチン錠式	
D 床関係							
D100.	床構造	110	客室床構造			メーカー標準	
		120	運転席床段揚げ			付	
		130	後部床段揚げ			通路段差は1段あたり200mm以下 スロープを併用する場合はスロープ角度5度以下とし、 スロープと段差の間に300mm程度の水平部分を設ける。 <div></div>	
D200.	床張	210	床板			仕上15mm以上厚，耐水合板:BD001-B，上張付	
		220	床上張	221	通路部	床部：IMV200-GR 滑りにくい材質又は仕上げ 接合部はV字型にカットして溶着	朱色又は黄赤に対し 明度差2以上 （以下の220項につ いて同じ）
				222	シート下部	同上	
				223	フェンダ部	同上	
				224	トーボード部	ステンレス板黒塗装仕上げ。 脱着可能なマット取付。 クラッチペダル用フットレスト付。	
				225	床段差部	メーカー標準 滑りにくい材質又は仕上げ。	
				226	出入口部	IMV700-Y（同等品以上） 滑りにくい材質又は仕上げ。 市岡製足型マーク貼り付け。 前：扉開時作動範囲 中：ステップ端部から300mm。	



区分	項 目				仕 様	備 考
		230	床面押え板		通路段差部の端部は黄色とする。	F944参照
		240	床舟底張		付	床上張の熔着は特に念入りに行い亀裂等の発生がないこと
		250	水抜き金具		水抜金具：BD002-A 4～5個	
		270	車いす固定ベルト取付金具		メーカー標準 固定方法は前1箇所後2箇所／台、SUS製	K873参照
D300.	揚蓋	310	取付位置		メーカー標準	
		320	本体		メーカー標準	
		330	縁金		受枠及び縁金はステンレスまたはアルミ製	
		340	ロック装置		ステンレスボルト	
		350	引手金具		ステンレスまたはアルミ製	
D400.	足乗台	411	構造		ボックス式 ノンスリップ(IMV200-GR)張りとし、縁金及び台はステンレス製。	
D500.	フェンダ				4輪にタイヤチェーンを装着出来る構造であること。	
E 座席関係						
E100.	配列	110	形式		メーカー標準 都市型 前向き1人掛けシート，右側ホイールベース間に手動式跳ね上げシート2または4脚。	
		120	座席数		メーカー標準	
		130	配置		メーカー標準	
E200.	上張	210	材質	211 モケット	市岡製 一般席：フレンドブルー 優先席：ユウセンダイB	
E300.	客席	310	銘柄・型式		メーカー標準（優先席前向き）	
		320	寸法	321 クッション幅	1人掛け：450又は460mm 2人掛け：810mm (車いす固定部の跳上げシートを除く)	

区分	項 目				仕 様	備 考
			322	クッション高さ	(1)床面よりクッション上面まで約380～430mm (2)足乗台部は 240mm 以上	
		330	シートパット	331 シートクッション	ウレタンフォーム	
				332 シートバック	ウレタンフォーム	
		340	背当板		メーカー標準：腰板と同色	
		350	アームレスト	351 形状，材質	メーカー標準 乗降の容易さに配慮し，極力突起物のないものとし， 「O」型とする。 客の衣服が引っかからない形状。	
				352 取付座席	前向席は全て通路または，両側に取付	
		360	アシストグリップ	361 形状，材質	メーカー標準	
				362 肩部	通路側のスタンションパイプの無いシートに取付 跳ね上げシート通路側に取付。	
				363 背当部	メーカー標準 前向1人掛けシート背に1個，2人掛けシート背に2個取付 取付け位置は別途指示。	
		370	脚		鋼管製 BS-4（グレー）	
		380	特殊装置		非常扉の前向き座席は非常時の脱出の妨げにならない構造であること。 優先席背当及び座面の上張りは，優先席マークが中央になるように。 跳ね上げシート座から腰板間は同生地を着衣汚損防止保護カバー付き。	
E400.	最後部席	410	寸法	411 クッション幅	メーカー標準	座下にロック受け金具付
				412 クッション高さ	メーカー標準 床面より座面上面まで450mm以下	
		420	シートパット	421 シートクッション	ウレタンフォーム	
				422 シートバック	ウレタンフォーム	

区分	項 目				仕 様	備 考	
E600.	運転席	610	銘柄・型式		メーカー標準：ランバーサポート付		
		620	調節構造		前後上下調節式		
		630	シートパット	631	シートクッション	ウレタンフォーム	
		640	ヘッドレスト		付またはハイバック式		
E900.	座席取付品	910	サイドクッション		メーカー標準		
		920	シートカバー		なし		
		970	シートベルト		長さ1,350mm 受けを左側とし固定式とする。 未装着の時は赤色警告灯が点灯すること。		
F 電装品関係							
F100.	前側面車外灯	110	前照灯	111	灯具・電球	ディスチャージヘッドランプ ステンレスビスを使用 (以下の外板電装品も同様とする)	
		120	霧灯	121	灯具・電球	メーカー標準	
				122	取付位置	メーカー標準	
		130	前側面方向指示灯 (非常点滅灯兼用)	131	灯具・電球	メーカー標準	
				132	取付位置	前面左右に各 1 灯取付	
		140	側面方向指示灯	141	灯具・電球	メーカー標準	
				142	取付位置	側面左右に各 1 個取付・腐食が発生しない構造。	
		160	標識灯	161	灯具・電球	なし	
				162	取付位置		
		170	車外照射灯	171	灯具・電球	レシップ製ST-A321A-LED 7S(20W相当) 台座カバーはステンレス製とし外板同色塗り。	
				172	取付位置	出入口上部に各 1 個取付	
				173	機能	前中扉のいずれかが開で両方点灯、両扉閉で遅延装置動作後消灯。	
		180	路肩灯	181	灯具・電球	オージ製LL-11C1 (同等品以上) 灯具に水が入らないよう対策。 配線の圧着端子での接続は不可。 裏側に配線収納BOXを取付。 配線に弛みがある時は銅パイプ等の中を通して配線すること。	
				182	取付位置	後輪前方左右外板に各1個取付。	

区分	項 目				仕 様	備 考		
F200.	後面車外灯	210	尾灯	211	灯具・電球	メーカー標準		
				212	取付位置	メーカー標準 車両後部左右に取付。		
		220	制動灯	221	灯具・電球	メーカー標準，角型		
				222	取付位置	メーカー標準，車両後部左右に取付。		
		250	乗降中表示灯	251	種類	車いす表示付 扉開に連動して「乗降中」が点灯 車椅子用スロープ板使用時「車椅子」表示が点灯すること。 アイドリングストップでエンジンが停止中も動作すること。		
					252	銘柄，型式	レシップ製DFJ-154同等品	
					253	取付位置	車両後部左側に取付	
		260	番号灯	261	灯具・電球	メーカー標準		
				262	取付位置	メーカー標準		
		270	後退灯	271	灯具・電球	メーカー標準		
				272	取付位置	メーカー標準，後面左右に各 1 灯取付。		
				273	機能	変速機を後退にしたとき点灯		
		280	標識灯	281	灯具・電球	なし		
				282	取付位置	なし		
		290	エンジンルーム灯	291	灯具・電球	メーカー標準， 2 灯		
				292	取付位置	1 灯はオイル点検時に便利な位置に取付		
				293	機能	バッテリーリレーがOFF時も点灯できること。		
F300.	車内灯	310	室内灯	311	灯具・電球	ゴールドキング製KDL-2B821TC (LED式20W相当) 同等品 昼光色 # 1 灯に遮光カバー付 配線結節はコネクター式		
				312	灯数	メーカー標準， 4 灯		
				313	配置	千鳥式 運転席後を # 1 灯とする。		
				314	回路	メーカー標準， 2 回路		
				315	調光	# 1 灯のみ調光付		
				316	予備灯	なし		







区分	項 目				仕 様	備 考	
		320	方向幕灯	321	前方向幕灯	なし	
				322	側方向幕灯	なし	
				323	後方向幕灯	なし	
				324	前終車灯	なし	
				325	側終車灯	なし	
				326	後終車灯	なし	
		330	出入口照射灯	331	前扉用	レシップ製SY－STP24－LED（LED式）× 2 灯 (1) 1 灯はステップをもう 1 灯は料金機を照射すること。 (2) ステップ上方の天井に取付 (3) 前扉開時点灯 （連動時） 昼夜切替スイッチが夜の時， 前・中扉開閉スイッチに連動 (4) 防眩カバー付 （約100mm） (5) 手動点灯可能式， 各々に単独スイッチ付	
				332	中扉用	レシップ製SY－STP24－LED（LED式）× 1 灯 (1) ステップ上方中央の天井に取付 (2) 中扉開時点灯（連動時） 昼夜切替スイッチが夜の時， 前・中扉開閉スイッチに連動 (3) 手動点灯可能式， 単独スイッチ付	
		350	読書灯	352	運転席用	24V 用 L E D ランプ L=300mm EA758DK-1（同等品以上） 取付位置はスイッチボックス前端部	
F400.	パイロットランプ	410	戸開知らせ灯	411	灯具・電球	IDEC製APN122DNR(赤色) 同等品以上   カバー・銘板付	
				412	取付位置	前扉用：ダッシュ盤中央付近 中扉用：前扉上部，乗務員向き	
				413	機能	前，中扉開閉スイッチに連動して点灯 電球交換が容易なようにダッシュ盤に小パネルを設け，蝶番・開閉用ツマミを取付ること。	
		420	乗客知らせ灯	421	灯具・電球	IDEC製APN122DNG(緑色) 同等品以上	
				422	取付位置	前扉上部，乗務員向き 扉開知らせ灯の左側	
				423	機能	乗客が間接確認装置を遮断した時，及び戸先スイッチが作動した時に点灯。	

区分	項 目				仕 様	備 考	
		430	停車パイロットランプ	431	灯具・電球	ゴールドキング製PL-4CB（同等品以上）台座付 一般席用：緑 車椅子用：黄	
				432	取付位置	ダッシュ盤中央付近 一般席用：左側 車椅子用：右側	
		440	ストップランプチェッカー			ゴールドキング製BLAH-24B（同等品以上）を取付 ゴールドキング製BLAH-24B-PL（同等品以上）をダッシュ盤右側に取付	
		450	方向幕ヒーター			運転席右側スイッチボックス側面に乳白色パイロットランプ13Φ銘板付。	
		460	ミラーヒーター			同上	
		470	ニーリングパイロットランプ			付 車高を通常走行状態から変化させている時，点灯すること。	
		480	アイドリングストップパイロットランプ			付 アイドリングストップスイッチがオンの時，点灯すること。	
		490	スロープ板パイロットランプ			付 スロープ板を使用している時，点灯すること。	スイッチ2個積み込み
F500.	放送装置	510	ワンマンバス用放送装置	511	銘柄・形式	レシップ製OBCビジョンに含む。	
				512	本体	レシップ製OBCビジョンに含む。	
				513	マイクロホン	なし	
				514	車内放送スピーカ	クラリオン製SPA-919-100（同等品以上）を天井に3個取付。 本体配置はメーカー標準	
				515	車外放送スピーカ	中扉前側外板に取付 クラリオン製SPA-806-101（同等品以上）	
				516	操作スイッチ	運転席右スイッチボックス上面扉スイッチ前に取付。  操作機～本体間のシールド線の結線は圧着端子で行うこと。	別添参考図(B-2)
				517	機能	誘導雑音の影響を受けないよう他の配線と束ねないこと。	
				518	系統設定器	レシップ製DFLP-03-07（支給品）ダッシュ盤左側に取付。図面を提出し承諾を得ること。	別添参考図(B-1, B-1-1, B-1-2, B-1-3)
				519			
				520	マイクジャック	クラリオン製PMA-016-100（同等品以上）を運転席右スイッチボックス側面取付。	

区分	項 目		仕 様		備 考	
		540	ラジオ	521 オートスタートユニット	クラリオン製パルス変換器CAA-190-100（同等品以上）を取付。	
			541 銘柄，型式	クラリオン製CI-1000A（同等品以上）	F611参照	
			542 取付位置		同上	
			543 アンテナ	クラリオン製PAS-214-100及びHBJ-006-100（同等品以上）		
			544 車内放送スピーカー			
F600.	連絡及び警報装置	610	インターホン	611 銘柄・型式	クラリオン製CI-1000Aラジオ付(同等品以上)を運転席右スイッチボックス部に取付。 車両メインスイッチに連動し電源が入ること。	最低音量保証，電源スイッチ無効
			612 マイクロホン	クラリオン製DMA-109-100-01（同等品以上）を取付 中扉後側外板に取付。 前・中扉が同時またはどちらか開時にインターホンで連絡可能。また，扉が閉になっても遅延回路により一定時間連絡が可能である構造。		
			613 スピーカ	クラリオン製CI-403A-01（同等品以上）一体型		
			620	乗客降車合図装置	621 銘柄・型式	ゴールドキング製DFPH-WSCT2-2（同等品以上）
		622 押釦及び表示装置		押しボタンの色は，朱色又は黄赤とし，周囲との明度差が2以上有ること。  側窓柱部：ゴールドキング製DFPH-PLSK11 天井握棒部：ゴールドキング製FPH-PLSK12 優先席：オージ製WS-262S取付 車いす専用押しボタン：オージ製WS-261S（ボックス付）  Hポール部の押しボタン：オージ製WS-262S スタンションパイプ（中扉支柱除）：オージ製WS-262S		
		623 制御装置		運転席右肩部ボックスに取付		
		624 合図ブザー		無接点式，本体に組み込み又は本体の付近に取付		
		625 リセットスイッチ		ゴールドキング製DP-42(リセット・スイッチー体型)（同等品以上）を計器盤部に取付  一般席及び車いす席用各1個取付 各ボタン共色違いとする（押違防止）		
		626 点検スイッチ		押しボタンスイッチの機能を点検するための点検スイッチを本体又はその付近に取付。  扉の開閉に関係なく点検可能であること。		

区分	項 目			仕 様	備 考																				
			627	機能	前・中扉閉時に押しボタンを押せばチャイムが鳴り，押しボタンランプ及び停車パイロットランプが点灯，前・中扉の何れかが開くまで消灯しない。  「降車合図釦動作及び点灯パターン」 <table><tr><td>押し釦\点灯</td><td>一般席</td><td>車いす①</td><td>車いす②</td><td>消灯</td></tr><tr><td>一般席</td><td>◎</td><td>×</td><td>×</td><td>扉開又はリセット釦</td></tr><tr><td>車いす①</td><td>○</td><td>◎</td><td>○</td><td rowspan="2">スロープ板格納か 客席復帰時</td></tr><tr><td>車いす②</td><td>○</td><td>○</td><td>◎</td></tr></table> ◎:押して点灯○:連続点灯×:不灯 車いす専用押しボタンは，座席の跳ね上げ使用時以外に，機能しないこと。	押し釦\点灯	一般席	車いす①	車いす②	消灯	一般席	◎	×	×	扉開又はリセット釦	車いす①	○	◎	○	スロープ板格納か 客席復帰時	車いす②	○	○	◎	
			押し釦\点灯	一般席	車いす①	車いす②	消灯																		
			一般席	◎	×	×	扉開又はリセット釦																		
			車いす①	○	◎	○	スロープ板格納か 客席復帰時																		
			車いす②	○	○	◎																			
			628	取付位置	Hポール部の押し釦は，通路側に床より900mmの位置に取付。  スタンションパイプ（中扉支柱除）取付位置は，床面より1,400mmで後向き45°に取付。  窓柱取付位置は，床面より1,200mm 天井握棒部側窓毎千鳥に取付 車いす専用押しボタンは，右側跳ね上げ席座裏にボックスを作製し取付。																				
			629	回路	配線は，天井・右窓・左窓を別回路とする。																				
			630	後退ブザー	631			銘柄・形式	メーカー標準，無接点断続音																
					632			取付位置	車体後部に取付																
					633			機能	変速機を後退にしたとき吹鳴。																
	640	非常扉警報装置	641	銘柄，型式	メーカー標準																				
			642	取付位置	メーカー標準																				
			643	機能	非常扉レバーカバー取り外し時，及び扉開時鳴る。																				
	650	無線機	651	銘柄形式																					
			652	取付位置																					
	660	バスロケーションシステム	661	銘柄形式	バスロケ車載器（無線付）、通話先切替器 電源はメインスイッチ連動																				
			662	取付位置	右第2柱（運転席右後方）付近に取付準備 GPSアンテナ（支給品）をダッシュボード前方に取付、配線敷設																				
	670	緊急連絡装置			取付準備																				
	680	無線LANユニット	681	銘柄形式	無線LANユニット（支給品）取付。	別添参考図（A-9）																			
			682	取付位置	右第2柱（運転席右後方）付近でアンテナがガラス面の高さに位置するよう取付。図面を提出し承諾を得ること。																				



区分	項 目				仕 様	備 考	
F700.	窓用機器	710	ワイパー	711	銘柄・形式	メーカー標準，間欠装置付	
				712	方式	メーカー標準	
				713	取付位置	メーカー標準 モータ及リンク機構は，脱着及び点検が容易なこと。	
		720	ウインドウォッシャ	721	銘柄・形式	メーカー標準	
				722	取付位置	メーカー標準	
F800.	スイッチ・ヒューズ 及フラッシュ	810	計器盤の灯火器スイッチ	811	前照灯スイッチ	メーカー標準 表示（ISO）   計器灯・車幅灯・尾灯・番号灯・スイッチ併設	
				812	霧灯スイッチ	メーカー標準 表示（ISO） 	
				813	非常点滅灯スイッチ	メーカー標準 表示（ISO） 	
				814	パイロットランプチェックス イッチ	メーカー標準	
		820	計器盤のその他のスイッ	821	ワイパースイッチ	メーカー標準 表示（ISO） 	
				822	スタータスイッチ	メーカー標準，回転式	
				823	バッテリーリレースイッチ	メーカー標準 表示（ISO） 	
				824	集中給油装置スイッチ	なし	
				825	排気ブレーキスイッチ	メーカー標準 表示（ISO） 	

区分	項 目		仕 様		備 考	
	830	その他の位置につくスイッチ	831	ホーンスイッチ	メーカー標準，押ボタン式	
			832	方向指示灯スイッチ	メーカー標準，レバー式（前照灯減光スイッチを併設）	
			833	減光スイッチ	メーカー標準，レバー式	
	840	スイッチボックス側面スイッチ	841	配列	上面前方から放送装置操作盤，前・中扉開閉スイッチ 上面窓側に運行指示書設置台を設置  BOX側面に読書灯（スタッフ用 F350）と路肩灯・ステップ照射灯・ミラー熱線・前方向幕窓ヒーター・昼夜切替スイッチ・調光・冷暖房等のスイッチ取付。  BOX中にアイドリングストップシステムスイッチ（いすゞ製）・光電リレー切放スイッチ・前扉反転切放スイッチ。  別添参考図（D-3）  F350参照	
			842	室内灯スイッチ	昼夜切替スイッチに含む。 # 1 灯調光用スイッチを取付	
			843	方向幕灯スイッチ	なし	
			844	出入口照射灯スイッチ	付	F330参照
			845	路肩灯スイッチ	付	
			847	予備スイッチ	なし	
			848	室内灯調光器	ゴールドキングまたはレシップ製	
			849	その他	昼夜切り替えスイッチ  富士電気製 RC 3 1 0 - 2 M 2 5 0 1 H1B 以下を組み込むこと  出入口照射灯：前ステップ用は扉連動で点灯， 中ステップ用は扉に連動せず点灯  室内蛍光灯：2 回路を内蔵すること， 電照式広告灯 車外照射灯：機能はF170参照  予備接点を設けること。OBCビジョン・段差注意灯等の夜間連動は， 昼夜切り替えスイッチと接続すること。	
	860	エンジンルームスイッチ	861	点検灯スイッチ	後部エンジン扉を開いて操作出来る位置。 油量点検に便利な位置	
			862	バッテリーリレースイッチ	メーカー標準，銘板付	
			863	スタータセフティスイッチ	メーカー標準，銘板付	
			864	スタータサブスイッチ	メーカー標準，銘板付	
	870	ヒューズボックス	871	銘柄・形式	メーカー標準， 1 回路 1 ヒューズを原則として回路名を表示。  各ヒューズに銘板付	
			872	取付位置	メーカー標準	

区分	項 目				仕 様	備 考
F900.	配線・その他の電装品	880	フラッシュユニット	881	方向指示灯用	メーカー標準
				882	非常点滅灯用	メーカー標準 バッテリーリレーがOFFでも動作する。
		890	スイッチボックス	891	取付位置	メーカー標準、運転席右側 スイッチボックス上面ステンレス艶消し板とする。
		910	回路図		提出図による。	
		920	配線	921	配線方法	別添参考図（C-1） 回路の分岐は原則として機器端子で行う。 電線の途中継足しは出来るだけ避け、やむを得ず継足しするときは完全に接続の上、十分に絶縁する。 エンジンルーム内配線は加熱部を避け、かつ燃料管と電線の接触は避ける。 AGS関係配線はボディ側配線とは別に離して取付。 蛍光灯と光電リレー関係の配線を同一ハーネスとしないこと。 インバーター等からのノイズ対策は出来る限り行うこと。 予備線（運転席～エンジンルーム間）を3本設ける。 金属部を貫通する所は、ゴムブッシュ、ゴムホースで保護すること。 スイッチパイロットランプ類の配線は修理し易いように余裕を持たせること。 屋根上に露出の各アンテナケーブルは固定すること。 バスロケ用配線は、他配線からのノイズ対策を行い、また、アースは単独で接地すること。 バスロケ取付位置からバッテリーリレー部へ予備配線2本準備。（シールド線） SOS用配線準備 配線色は、BF024
				922	バッテリーコード被せ	＋極：赤色　－極：黒または緑
				923	ターミナル形式	真鍮製で蝶ターミナルナット

区分	項 目				仕 様	備 考	
		930	コンセント	931	点検灯 コンセント	付き（銘板貼り）	
				932	バッテリーコンセント	付き（銘板貼り）	
		940	掲出用電装品	941	急停車表示灯	ゴールドキング製DDPY-31YE LED式（同等品以上）をHポール上部に取付。	別添参考図(A-12)
				942	停留所名表示器	レシップ製OBCビジョンに内蔵 昼夜切替スイッチと連動で減光すること。	
				943	電照式公告器	レシップ製KPA-041（支給品）をHポール部の急停車注意灯下に取付。 取付は通しボルト・袋ナット使用	F849参照 別添参考図（A-10）参照
				944	段差注意灯	オージ製ST-300（同等品以上） コントロールボックス オージ製ST-C2（同等品以上） 通路段差に取付（１段目及び２段目に取り付け） 降車ボタンランプ点灯時：注意灯点灯 前又は中扉開時：注意灯点滅 扉閉時：７秒後消灯 夜間減光	
G 仕切構造及握棒							
G100.	運転席仕切構造	110	構造			メーカー標準：乗客が立席握棒として使用できる構造。	
		120	仕切板			メーカー標準 上部H棒右：ポリカーボネート板取付 上部仕切板の客席側に急停車注意灯・照明付名札差し（支給品）・電照広告器（支給品）取付 下部仕切板運席側にフック３個、赤旗等を取付	
		130	仕切棒			メーカー標準	
G200.	出入口仕切	210	前扉部仕切			メーカー標準	グライドスライドの場合はポリカーボネート板取付（飛出防止用）
		220	中扉部仕切			メーカー標準：乗客が立席握棒として使用できる構造。	
		230	仕切板			メーカー標準 両替器前に隙間が生じた場合は、防風板取付。	
G300.	その他仕切	310	シート前仕切			メーカー標準 床段差部には握棒又は手すりを設置。	
G400.	握 棒	410	天井握棒			メーカー標準，中央１本取付，左右各１本。 仕切・握り・保護棒は全てステンレスパイプ。	

区分	項 目				仕 様	備 考
		420	前扉昇降用握棒		乗降のための握棒を両側に設置。 太さ：25mm程度 色：朱色又は黄赤 表面は滑りにくい素材や仕上げ。	
		430	中扉昇降用握棒		乗降のための握棒を両側に設置。 太さ：25mm 色：朱色又は黄赤 表面は滑りにくい素材や仕上げ。	
		440	計器盤握棒		両替機左前に逆U型ステンレスパイプ取付。 両替機前設置物の取り出しに支障のない構造	
		450	吊革		天井左右及び中央握棒に稲垣製BG135-E型取付 高さ：左右1,600mm 中央1,630mm（吊輪下端より） 図面を提出し承諾を得ること。	
		460	出入口上握棒		メーカー標準	
		470	立席握棒		メーカー標準 伝い歩きを考慮した握棒や手すりを配置  縦握棒を座席ごとに1本配置。ただし、車いすスペースは、その前後に配置（背が可倒式の座席を除く）  フロントタイヤハウス上部に手すりを配置 前扉から両替機の間到手すり又は握棒を配置 太さ：30mm程度 色：朱色又は黄赤 表面は滑りにくい素材や仕上げ	
		480	車椅子用握棒		車いす使用者が利用できる手すりを設置。	
G600.	パイプ保護 クッション	611	材質・形状	メーカー標準	BG024 クッション色は黄赤 艶あり	
		612	取付位置		前中扉仕切棒は黄色のクッション材を取付ること 前扉用BG131-A G130, G210, G220, G310, G460, G470, G480	
H 通風・冷房装置						
H100.	強制通風装置	110	天井換気扇		ゴールドキング製 VFM-234C-26（同等品以上）取付 車内前・後各1個取付。腐食・雨漏れが発生しない構造。	
		120	吸排気装置		H110に内蔵	
H200.	デフロスタ	210	温水式	211	銘柄・形式	三国製RD6AN-3（同等品以上）
				212	本体	放熱量4,000Kcal/h以上 脱着が容易に出来ること。

区分	項 目				仕 様	備 考	
				213	前窓吹出口	前面窓及び運席右窓用を取付。	
				214	運転席吹出口	運席足元用吹き出し口取付 風量調整付	
				215	スイッチ及び切替装置	操作スイッチは運席右サイドスイッチボックス部に取付 表示銘板を取付，BH004。	
				216	配管	温水暖房配管に接続する。 配管要領はH414項に準ずる。 フレキシブルホースはSUS製（床下配管除）	
H300.	暖房装置	310	温水式	311	銘柄・形式	三国製RH4AR-3（同等品以上）	
				312	本体	放熱量4,000Kcal/h以上 客席下に 3 個取付 吹出口に防傷板取付，端部にモール付	
				313	スイッチ及び切替装置	操作スイッチは運席右サイドスイッチボックス部に取付。 本体 1 基につきスイッチ 1 個 各々表示銘板を取付。	
				314	配管	エンジン冷却系統と独立した暖房系統を構成できるバイパスシステム，または，これと同等の性能を有すること。（暖房立ち上げ時に水温の上昇に寄与するシステムを有する事。）  ホースバンドはパイプ，ホース径に見合ったホースバンドを使用の事。 室内は床上配管とし，右側腰板にそって配管すること。  配管カバーはステンレス製とし，点検が容易なように分割式，乗客が踏むところはアルミ筋板張り。 配管はポリプロピレンパイプ3/4インチを使用し，接続はステンレス製フレキシブルパイプ。 本体と主配管の接続部にはSUS製フレキシブルパイプを使用すること。接続部は，客室内に露出しないよう脱着式防護カバーで遮断をすること。  ラバーホースを使用する場合は，JIS規格D2602に適合し耐久性のあるものを使用すること。 配管の各底部には，ドレンコックを設置。 ストップバルブは不銹材料製ゲートバルブを使用すること。  循環用水ポンプ三国製CP40A-3（同等品以上）を取付。	
		330	ステップヒーター	331	種類	温水式	
				332	銘柄・形式	三国製（同等品以上）取付	

区分	項 目				仕 様	備 考
			333	取付位置	中ステップ付近 室内ユニットとの兼用可	
		340	予熱温水式	341 銘柄・形式	三国製MXA200（同等品以上）取付	
				342 本体	燃料ポンプ及び戻りホース取付	
				343 取付位置	メーカー標準 操作スイッチは、運席右サイドスイッチボックスに取付。	
H400.	冷房装置	420	メインエンジン駆動式	421 銘柄・形式	メーカー標準 シーズンオフ時ライトまたは昼夜切替スイッチ等により冷房サイクルが作動すること。	
				422 ダクト	上部固定（風向き調節式），下部可変式 運転席は可変，シャッター付 広告枠取付	K410との関係に注意
J 車外取付品						
J100.	バンパ	110	フロントバンパ		メーカー標準	
		120	リヤバンパ		メーカー標準	
		130	バンパデッキ		メーカー標準，付（フロント・リア）	
J200.	ミラー	210	リヤビューミラー		大東製DI-Z-7（ヒーター入り）（同等品以上） 左吊り下げ式（走行中振れを起こさないこと），右直付け式。 背面色とし，配線グロメットは穴埋めをすること。	
		220	アンダーミラー		大東製DA-147（同等品以上） 背面色 大東製DA-200（220×170）（横長）-300Rを左側ステーに取付 運転席からみて干渉しないこと。 背面色	サイドアンダーミラー
J300.	表示	310	事業者紋章			
		320	ワンマン関係表示	321 出入口表示	ステッカー式，英語表記記入 入口：中扉 BJ107-C 出口：前扉 BJ103-C	
				324 インターホン銘板	BJ104の150%拡大ステッカーをインターホンマイク上部に貼り付け。	
				325 車いす乗車表示銘板	BJ007-Aを中扉後側窓ガラス下方前寄りに貼付。 BJ011-A（反射式）を前方向幕左，リヤウインドー左上に貼付。参考図E－5を前方向幕右及び中扉後部に貼付	
J500.	前後面取付品	510	牽引用フック		メーカー標準 車体前・後面に各1個取付，銘板貼付。	
		530	フロントグリル		広告板受けフックを取り付けられる構造であること。	

区分	項 目				仕 様	備 考	
		540	旗立			なし	
		550	清掃用握手			形状，取付位置：別途指示	
		570	各種標識取付金具			なし	
		580	霜除カバー取付金具			なし	
J600.	側面取付品 及び掲示枠取付品	610	側面掲示板枠			以下の掲示板枠を取付けられる構造であること。 左側：1200×600mmアルミ枠 右側：2400×600mm横差し式アルミ枠	
		620	後面掲示板枠			1200×450mmアルミ枠を取付けられる構造であること。	
J700.	床下艀装品	710	ジャッキアップポイント			メーカー標準 前・後輪後ろの横根太左右対象に計4個取付 下面縞鋼板100×100mm以上 泥除けと干渉せず，またエアベローズ取替作業の妨げと ならないこと。 フレームの穴，腐蝕を考慮して十分な補強をすること。	
		720	泥除ゴム			前後輪後に1個取付。 ただし，床下機器に支障がない場合は不要，取付部に隙 間がないこと。	
		730	バッテリー格納装置			点検給水のしやすい構造とし，防蝕対策を充分にすること。 （メインスイッチ等極力併設しないこと。） バッテリーは，直角積みとし，引き出しローラーの径は 出来る限り大きくすること。 水抜き穴30Φ2個取付　水抜き穴先端にビニールパイプ を取付。	
J800.	エンジンルーム	810	物入庫			120mm角，長さ900mmの枕木2本を固定する装置を設ける こと。	
		820	アンダーカバー			メーカー標準	
K 車内取付品							
K100.	運賃機器	110	運賃箱	111	銘柄・形式	レシップ製LF-C-EC0060（支給品）取付 取り付け高さは，K115で指示	別添参考図（A-1）
				113	大きさ		
				114	取付位置	運転席左側で乗客の通行に影響を与えない位置。	
				115	取付台	取り付け高さは契約後指示する（約235mm） 概ね通路床面より両替器上面まで1,045mmの高さ 下部にタイヤチェーン格納庫を設けること。	腐食しにくい材 料・構造であるこ と。



区分	項 目		仕 様		備 考	
	120	整理券器	121	銘柄・形式	レシップ製LMT01-0283（支給品）取付	別添参考図（A-5）
			123	大きさ		
			124	取付位置	中扉後側	
			125	取付台	整理券器脱着時の作業性を考慮した小扉を取付。 図面を提出し承諾を得ること。	
			126	操作盤	レシップ製　O B C ビジョンに内蔵	
	130	運賃表示器	131	銘柄・形式	レシップ製DFL-1522-223J（支給品）取付。O B C ビ ジョンは、昼夜切り替えスイッチと連動で減光するこ と。	別添参考図（A- 8, A-8-1, A-8-2）
			133	大きさ		
			134	取付位置	前方向幕裏蓋部に取付	
			135	取付台	レシップ製取付	
			136	操作盤	レシップ製DFLR-06-01（支給品）取付 O B C ビジョン用電源スイッチKDL-100（支給品）を取 付	別添参考図（B-3）
	140	乗継券発行機				
	150	乗客数計測器				
	160	乗車リーダー				
	170	I C 乗車側アンテナ			レシップ製（支給品）取付　中扉後側整理券横に取付台 付 図面を提出し承諾を得ること。	別添参考図（A-6, A- 6-1, A-7-1）
	180	ドライブレコーダー			配線（支給品）敷設、G P S アンテナ（支給品）を屋根 に取付。カメラ、レコーダー取付準備、位置は別途指示	
K200.	銘 板	210	211	出入口扉車内銘板	英文字表記入 BK116-Bを中ステップ上に貼付 BK117-Bを前ステップ上に貼付	
	212		ステップ乗車注意銘板	前扉部にBK118-D、中扉部にBK118-Fを各 2 枚貼付		
	213		扉開閉予告銘板	中ステップ上にBK-113改を貼付 ブザー→チャイム		
	214		自動扉注意銘板	BK114貼付 グライドスライド扉の支柱カバーに取付　入口（中扉）は 扉本体上部に取付。		
	215		扉非常開閉表示銘板	BK112-Aを冷房ダクトと腰板部の 2 箇所に貼付。		
	216		非常扉用表示銘板	表示板の取付位置は床上1, 200mm以上とし、ハンドルカ バーにBK024を取付。	BB052参照	
	217		非常口銘板	BB058-B取付		

区分	項 目		仕 様	備 考	
	220	禁止行為銘板	221 危険物持込禁止表示銘板	BK021を整理券器台に貼り付け。	
			222 禁止行為表示板	BK022を前・中扉上部に貼り付け。	
			223 禁煙銘板	BK023-C ステッカー式 前・後方向幕裏蓋に貼付	
	230	その他銘板	231 乗客降車合図表示銘板	側柱：押しボタン上部にBK111-Aを取付 天井：進行方向前側に押ボタンを後側にBK111-Aを下端が前方，上側が後方になるように取付。  押しボタンに降車合図表示がある場合は取り付けなくてもよい。	
			232 車両番号銘板	なし	
			233 事業者名銘板	前面窓上部方向幕裏蓋に「仙台市営バス」銘板（40×200mmアクリル板で地グリーン白色丸ゴシック文字）取付。  前扉上部に「仙台市交通局」銘板（40×200mmアクリル板で地白色黒丸ゴシック文字）	
			234 ミッション操作位置銘板	メーカー標準	
			235 踏切一旦停止銘板		
			236 メーカーマーク		
			237 暖房銘板	BK031をヒータ本体取付部腰板またはシート背裏に貼付。	
			238 その他の銘板	後部頭上に注意を要する時 BK042貼付（天井にも注意銘板を取付ること。）  中ドア後方床段差部に注意表示板取付（蹴込み・天井・仕切板前後通路側） ピクトグラム（BK043又はBK044）＋文字  上記の他，注意喚起が必要な箇所。 後面ガラス又は外板に「バス優先にご協力お願いします」（400×200mm）保護紙付	
	240	座席・車いす関係銘板	241 車いす乗車位置表示銘板	車椅子固定部のガラスにBK025-Cを座席毎に貼付。 上記の他，BK025-Bをダッシュ盤に貼付。	
			242 車いす固定方法銘板	跳ね上げ座席部腰板にBK029を座席毎に貼付（保護シート付き。）	
			244 跳ね上げシート操作銘板	跳ね上げ座席部腰板にBK030-Aを座席毎に貼付（保護シート付き。）	
			245 優先席用表示銘板	BK040を優先席付近の窓ガラスに貼付。	

区分	項 目				仕 様	備 考	
K300.	掲出用具	310	車外向け表示	313	補助方向板	ダッシュ盤上部左側にマグネット脱着式 紙寸425×155mm 車両積み込み	
		320	名札差し	321	名札差し	レシップ製SST-Z2501（支給品）Hポール上部に取付 電源はメインスイッチ連動（常時点灯）	別添参考図(A-11)
		330	路線系統図枠	331	路線図枠	広告枠を兼ねる。	
				332	系統図枠	広告枠を兼ねる。	
		340	広告取付用具	341	広告枠	冷房ダクト部にレール式取付（リベット止め）区切り線を520mm間隔（紙寸515×365mm）で設置すること。ダクト及び内板の固定方法は、可能な限りステンレスリベットを使用すること。  区切り 1 区画に対し巾40mmの透明アクリルバンド 2 本分積み込み。	
				342	吊り下げ広告挟み	なし	
		350	急停車注意表示			なし	
		360	その他用具	361	検査証入れ	鋼板製BK011-A(BK011-B付)を前方向幕裏蓋右側に取付 天井同色塗装	
				362	消毒証入れ	なし	
				363	ダイヤ表差し	なし	
393	記録簿入れ			Hポール運転席側に取付け。			
K400.	遮光装置	410	サンバイザ		BK006 吊り下げ式取付 運席右窓にスライド式サンバイザー取付け。	別添参考図(D-1)	
		420	運転席遮光カーテン		なし		
		430	側窓カーテン		なし		
K500.	ミラー	510	室内鏡		BK101-Bを前面窓上部中央に 1 個取付 BK001を右第 1 柱上部に取付 ボールジョイント型		
		520	乗客直接確認装置		BK101-Bを前面窓左側上部に 1 個取付 BK102-Bを中扉ステップ後側上部天井に 1 個取付 ボールジョイント型		
		530	前ステップ乗客確認 アンダーミラー		大東製DA-200背面白色(同等品以上)を前ステップ上部に取付 図面提出し承諾を得ること。		

区分	項 目				仕 様	備 考
K600.	荷物棚	610	運転席荷物棚		運転席右天井部にBOX型取付 H300. L480. W300mm 蓋は観音開きとし内部はラシャ，外部はレザー（天井同色）張り。	
		620	客席荷物棚		なし	
		630	小物入れ		付き，内部ラシャ張り外側腰板同色塗り。	
		640	モップ格納箱		ステンレス製モップ格納BOX蓋付き取付 H200. L300. W150mm以上 排水パイプ付 モップ・ほうき掛け金具取付	
		650	バケツ置き場		脱着の容易な位置にバケツ置き場を準備 バケツサイズ：高さ200mm・上口300mm程度	
		660	タイヤチェーン格納ボックス		両替器取付台に格納式で設置。ステンレス製水抜きパイプ付を取付。	
K700.	保安用具	710	消火器		ABC粉末タイプ（薬剤重量1.8Kg以上）を床より20mm上げて取付。取付場所は別途指示 運転席や機器等に接触しないよう注意すること。	
		720	信号炎筒		JISD5711ハイレヤー5を運転席付近に取付。	
		730	赤旗		BK013をHポール下部運転席側にケースに入れて取付。	
		740	信号灯		なし	
		750	車輪止め	751 個数	メーカー標準，BK005×2個 樹脂製	
				752 取付位置	別途指示 銘板付	
		770	物入庫		運転席付近にBOX型取付H200. L350. W150mm以上 蓋付 BS-3塗り	
		790	停止表示板		なし	
K800.	乗客サービス用品	820	時計	821 銘柄・型式	なし	
				822 取付位置	メーカー標準	
		830	寒暖計		右第2柱部に取付	
		870	車いす固定装置	871 車いす固定位置・個数	位置：車両右側，乗降口から3,000mm以内 個数：2脚分	
				872 固定ベルト	自動巻き取り式車いす固定ベルト2台分 リトラクタ付3点式，人保持ベルト付き。 後輪固定用ベルト1台分は車内設置	
				873 固定金具	前向き固定：BK-028床面埋込式	
				874 収納箱	自動巻き取り式車いす固定ベルト・人ベルト・固定補助ベルト等が収まる箱を車椅子固定位置又は運転席の付近に取付（固定補助ベルトは旧転倒防止ベルトと同一の規格、バックル式のもの）	
		880	パンフレット入れ		ゴールドキング製 MGCK-3K同等品 2箇所を取付 「ご自由におとり下さい」 銘板付。	

区分	項 目					仕 様	備 考
L 塗装							
L100.	防錆処理					融雪剤に耐える材料を使用した防錆処理。 防錆ワックス：ノックスラスト（同等品以上）を塗布 各部材内側には、ホットワックス塗布パーカー興産製(同等品以上) アンダーコート：SBコート東京化学塗料製（同等品以上）	L570
L200.	塗料					ウレタン塗装	
L300.	外部塗装	310	デザイン			デザイン・塗装図については、図面を提出し承諾を得ること。	
		320	塗色			BSU-4018 イエロー    BSU-5014 ブルー BSU-6042 グリーン	
		390	補修用塗料			外部塗装に使用している塗色ごと 2 L	
L400.	車内塗装	410	天井			A400項参照   リベット・ビス同色塗り（以下同じ）	
		420	窓柱被せ			A400項参照	
		430	腰板			A400項参照	
		440	計器盤	441	上面	メーカー標準	
				442	下部	塩ビ鋼板の場合：BSP-4（淡グレー） その他の材質の場合：BS-4に準ずる。	
		460	エンジンルーム隔壁			メーカー標準	
		490	扉内面	491	前扉	メーカー標準	
				492	中扉	室内色	
L500.	外部特殊部塗装	510	バンパ			シルバー塗装仕上げ。	
		520	保安塗装			なし	メーカー標準
		530	バッテリー格納庫内面		メーカー標準 耐酸塗料塗装	耐酸塗装仕上げ後にアンダーコート全面塗布。ただし、 ローラー・レール部は除く。	チェーン格納庫内 面も同様
		550	ディスクホイール			メーカー標準	
		560	車外ミラー背面		メーカー標準	白色	
		570	床下			メーカー標準 シャシ・パイプ関係に防錆塗料塗布。 タイヤカバー内面等腐食しやすい部分にアンダーコート。 点検扉・リッドの裏面は黒色塗装。	
L600.	車内特殊部塗装	610	仕切板			腰板同色	BSP-4（淡グレー）
		620	室内ミラー背面			メーカー標準	
		630	シート脚			腰板同色	
		640	シートバック背面			腰板同色	
L700.	マーク・文字	710	ユーザーマーク			フロントタイヤ後方500mmの位置に仙台市紋章(240Φ)を 黒色で記入。（ステッカー可。）	別添参考図(E-1)

区分	項 目				仕 様	備 考
		720	事業者名		「仙台市営」（白色，丸ゴシック）（ステッカー可）	
		730	車両番号			
		740	ドレンコック表示マーク		メーカー標準，BJ008	
		750	業態表示		出口表示後（左側2柱後），右2柱後の窓下青帯部に左読みで「一般乗合」60角丸ゴシック白文字記入。	
		760	ノンステップマーク及び文字		外板左右青帯部に左読みで「ノンステップバス」文字記入。（ステッカー可。） 前面・後面に「ノンステップバス」文字記入（ステッカー可）色番号3M JS1225（クリムゾンレッド）文字高さ85mm （1台分積み込み） ノンステップマークを前方向幕左側ガラス部及び中扉「入口」表記後側に貼付。	別添参考図(E-3)
M 積込品						
M100.	掃除道具					
M200.	各種装置キー				注油孔キー	
M400.	保証書				別途指示	
M500.	説明書・配線図				別途指示	
M600.	その他	610	上敷		メーカー標準	
		660	車椅子固定ベルト		K870による	
		670	車椅子用輪止め		なし	
		680	その他		点検ハンマー 工具5点セット袋入り モンキー200 プライヤー200 ドライバー（+100 +75・-100） バス優先ステッカー保護紙付 停止表示器（ケース付） 固定補助ベルト 2本 バケツ（K650で有効な置き場がないときは折りたたみ式）	

## IV 支給品一覧

メーカー	品名	引き渡し場所	参考図番	備考
レシップ(株)	運賃箱	交通局 各営業所		型式 LF-C-EC0060
	L E D行き先表示器	交通局 各営業所		
	O B Cビジョン	交通局 各営業所		型式 DFL-1522-0223-J
	IC乗車R/W	交通局 各営業所		型式 SCU-10
	整理券発行機	交通局 各営業所		型式 LTM01-0283
	電照広告器	交通局 各営業所		
	名札灯	交通局 各営業所		
	無線LANユニット	交通局 各営業所		
	バスロケ用G P Sアンテナ	交通局 整備課		
	ドライブレコーダー用G P Sアンテナ	交通局 整備課		

## V 主要機器接続一覧

メーカー	品名	メイン電源	バックアップ電源	ドア連動
レシップ（株）	運賃箱（LF-C-EC0060）	サブバッテリー	メインバッテリー	運転席スイッチ
	OBCビジョン（DFL-1522-0223-J）	サブバッテリー	メインバッテリー	運転席スイッチorドアマイクロ
	整理券機（LTM01-0283）	サブバッテリー	メインバッテリー	ドアマイクロスイッチ
	電照式広告器	メインバッテリー		
	名札灯	メインバッテリー		
	無線LANユニット	サブバッテリー	メインバッテリー	
クラリオン(株)	マイクジャック（PMA-016）	メインバッテリー		
	インターホーン（CI-1000A）	メインバッテリー		ドアマイクロスイッチ
その他	インターロック			ドアマイクロスイッチ
	光電リレー			ドアマイクロスイッチ
	バスロケーションシステム	サブバッテリー	メインバッテリー	



## VI アイドリングストップ仕様

### 1 概要

アイドリング・ストップ・システム（以下、I S Sという。）は、運行中の車両が渋滞・信号待ち及び乗客の乗降などによる車両の停止・発進にあわせ、エンジンの停止・再スタートを行うシステムである。

### 2 動作条件

I S Sメインスイッチ「ON」、エンジン扉「閉」のとき、エア圧力、エンジン冷却水温、バッテリー容量が規定値範囲内であること。また、一度10Km／h以上で走行していること。

#### （1）マニュアルトランスミッション

##### ① エンジン自動停止

車速が0Km／h  
エンジンがアイドリング回転  
チェンジレバーがニュートラル  
クラッチペダルが開放  
以上が成立したとき。

##### ② エンジン自動始動

エンジンが自動停止中  
チェンジレバーがニュートラル  
クラッチペダルが踏み込まれている  
以上が成立したとき。

##### ③ エンジンの自動始動に失敗した場合

リトライすること。

#### （2）オートマチックトランスミッション

##### ① エンジン自動停止

車速が0Km／h  
エンジンがアイドリング回転  
以上が成立したとき、以下のいずれかの状態であること。  
無条件でエンジン停止。（エンジンを停止させたくない場合は、スイッチ操作を行う。）  
スイッチ操作によるエンジン停止。（エンジンを停止させたくない場合は、スイッチ操作を行わない。）

##### ② エンジン自動始動

I S Sによりエンジンが停止中  
スイッチ操作  
以上が成立したとき。

##### ③ エンジンの自動始動に失敗した場合

リトライすること。

### 3 アイドリングストップに連動する機器

クーラーエバポレーターファン1分間運転

### 4 その他の機能

- (1) エンジン自動停止中は、警報ブザーが鳴らないこと。
- (2) スタータースイッチによるエンジンの始動は常時可能であること。
- (3) サブバッテリーは、エンジンのクランキングで発生するメインバッテリー電圧の変動による影響を受けない構造であること。
- (4) I S SメインスイッチOFFで通常の車両と同様となること。
- (5) I S Sメインスイッチに連動するパイロットランプを有すること。
- (6) I S S自己診断機能を有すること。
- (7) スターターモーターは、使用回数の増加に耐える構造を持つこと。
- (8) エンジン自動停止時にエンジンの振動を抑制する機能を設けること。
- (9) エンジン自動停止時にバッテリーの負担を軽減する機能を有すること。